

令和6年度 さいたま市内2公園の公民連携事業に関する サウンディング型市場調査 結果概要

令和7年3月31日

さいたま市都市局みどり公園推進部都市公園課

1. 調査目的

さいたま市では、平成29年の都市公園法の改正を契機に、市内都市公園の公民連携事業を積極的に推進しており、令和6年度現在、市内5公園（（仮称）埼玉県立総合教育センター跡地公園、与野公園、さぎ山記念公園、（仮称）さいたま市農業交流公園、（仮称）岩槻南部新和西地区近隣公園等）において公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した公園整備を実施しております。

本市では引き続き市内公園等における公民連携事業の可能性を把握するため、（仮称）大宮警察署跡地公園、鐘塚公園の2公園について Park-PFI 等公民連携事業方針を作成しました。

今回のサウンディング型市場調査は、具体的な事業方針を作成した上記2公園の事業方針について民間事業者の皆様との対話を通じて意見・要望を確認し、公民連携事業の公募条件・内容等を具体化することを目的に実施しました。

2. 調査スケジュール

本市場調査の実施スケジュールは下記のとおりです。

実施要領の公表	令和6年11月14日（木）
説明会の開催	令和6年11月25日（月）
サウンディングの実施	令和7年1月15日（水）、16日（木）、20日（月）、21日（火）

3. 参加事業者

本事業に関心を有する11事業者と対話を行いました。主な参加事業者は下記のとおりです。

アイル・コーポレーション株式会社、株式会社イースト、株式会社内田緑化興業、積水ハウス株式会社、TSP 太陽株式会社、ドリームキャピタル株式会社、有限会社プラネット・コンサルティングネットワーク 等

※五十音順・敬称略

4. サウンディング型市場調査の結果概要

事業者との個別対話を行った結果は以下のとおりです。

(仮称) 大宮警察署跡地公園

【事業への参加意欲】

- ・参加に向けた条件や懸念事項があり、一定の事業者から条件次第では参加意欲があることを確認。

【望ましい事業手法】

- ・Park-PFI を希望する事業者が多数。ただし、集客性や収益性を懸念する意見が多数。
- ・公園全体の指定管理業務を含めた公募が望ましいと回答した事業者が多数。
- ・公園全体を事業者で整備するのではなく、公園の一部で Park-PFI 制度を活用するほうが望ましいとの意見が多数。

【事業内容等】

- ・事業内容等に関する意見、提案については、事業者のノウハウ、アイデアが含まれているため、公表資料では割愛します。

鐘塚公園

【事業への参加意欲】

- ・参加に向けた条件や懸念事項はあるものの、一定の事業者から参加意欲があることを確認。

【望ましい事業手法】

- ・Park-PFI を希望する事業者が多数。ただし、周辺施設との競合、収益性の確保を懸念する意見が多数。
- ・公園全体の指定管理業務を含めた公募が望ましいと回答した事業者が多数。

【事業内容等】

- ・事業内容等に関する意見、提案については、事業者のノウハウ、アイデアが含まれているため、公表資料では割愛します。

以上